

30キロ8時間の道のり

20～21時
開会式 柏駅



柏駅出発



手賀沼近辺 → 北柏 → あけぼの山公園



22～23時ごろ
第一休憩所
富勢東小 到着



あけぼの山公園 → 利根川土手



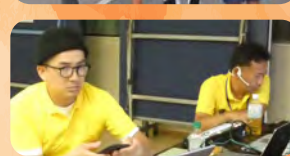
0～1時ごろ
第二休憩所
市立柏高校 到着



4～5時ごろ
ゴール！
柏中学校 到着



豊四季団地近辺 ← 柏の葉高校近辺



柏の葉公園 ← 十倉二小 出発



2～3時ごろ
第三休憩所
十倉二小 到着



大青田歩道橋 ← 船渡市民プール近辺 ← 市立柏高校出発



8月24日(土)の夜から25日(日)の朝にかけて柏市内約30kmを仲間と歩くオーバーナイトハイク。当日夕方、遠く空には雷。そして、スタート前の雨。開催できるの?と不安な気持ちと共にみんなは集合場所に集まってきました。歩きたい!というたくさんの気持ちが柏駅に集合した時、お天気の神様は味方してくれました。参加生徒334名は相談員・協力者の大人202名に見守られながら、Aグループ20時15分、Bグループ21時30分スタート。3カ所の休憩所で休みながら、8時間後には柏中に無事ゴール。共に笑い、共に励ましあい、痛みを分かち合った仲間と過ごした30kmは、きっと素敵な思い出になってくれたと信じています。(広報部)

・ゴールした時の中学生の笑顔はとても心に残っています。自分が中学生の時に歩いた時とときはまた別の立場で歩くことが出来て気づけたことも沢山ありとても貴重な経験でした。
・教員という立場も良い意味で忘れ、子どもと素で話せたことがとても楽しかったです。

協力者の声

・初めて参加しましたが、様々な箇所で大変手厚くサポートがされていたので、安心して歩くことができました。私にとっても最高の思い出になりました。
・自分自身の体力向上にもつながる貴重な機会になりました。ありがとうございました。

・横断歩道には必ず誰かがいて、(誘導+写真など)いつでも動くことが出来る救護班がいて、地域ぐるみで電光掲示板や店頭掲示板で応援メッセージがあり、子ども達が安心して歩くことが出来る環境や一体感がありました。

参加者の声

・スタッフの方や友達と楽しく話したり、土手を歩く際に暗くて顔が見えなかったけど他の学校の生徒さんとライトを振り合ったり『楽しんでもか〜』って叫びあったり、楽しく交流できてすごく良かったです。【柏中1年 初めて】
・前半は、友達と話ながら沢山歩いてとても楽しかったし、夜に土手で叫べるという面白い体験をすることが出来て楽しかったです。先頭の相談員の人や、歩いている相談員の人ともお話することができて、新鮮でした。【中原中1年 初めて】
・楽しかった!夜の柏はものすごく静かだった!【土中1年 初めて】
・楽しさから、苦しさへ、達成感に感謝の気持ちとともに一晩の中でのドラマが貴重な体験です。ありがとうございました。【南部中3年 初めて】
・後半からみんなの笑い声が聞こえなくなって、みんなの限界を感じました。【逆井中3年 2回目】
・普段は電車などで来る場所も自分の足で歩くことで達成感を感じたし、交通機関の便利さを改めて実感しました。【柏三中1年 初めて】
・楽しいあれは苦行だった。ハイ! になれた。【松葉中2年 初めて】
・色々なところまで歩いて嬉しかった。【風早中2年 2回目】
・一緒に歩いている仲間と沢山喋り仲が深まりました。来年も頑張りたいです。【大津ヶ丘中1年 初めて】
・暗くて怖かったけど、各ポイントに常にスタッフの方が配置されていてとても心強かったです。ありがとうございました。完歩バンも嬉しかったです。【高柳中1年 初めて】

地域の応援メッセージ



今年も、消防局富勢分署様をはじめ、コースの各所に地域の皆様からの応援メッセージを頂きました!



オーバーナイトハイク参加のみなさん
ゴールまであと少し
完歩目指してみんな頑張れー!

オーバーナイトハイク参加のみなさん
ゴールまであと少し
完歩目指してみんな頑張れー!

東葛飾高校放送部より



昨年、オーバーナイトハイクを密着取材した東葛飾高校放送部が応援に駆けつけてくれました。応募した映像作品【夜を超える挑戦】は、第71回NHK杯全国高校放送コンテスト テレビドキュメント部門製作奨励賞を受賞!

